

# 銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name 国士無双	e-mail
Title	
Message	
<input type="button" value="とうこう"/>	

[1607] 降水確率 2009年10月8日 1時32分

レオンさん e-mail

インターネットで、2009年10月8日(木)の、東京(東京都東京地方)の天気を調べたら、降水確率は、6時までが100パーセントで、12時までが90パーセントで、18時までが10パーセントで、24時までが0パーセントである、そうです。参考までに、お知らせします。もちろん、最終的には、鉄道等の情報も含めて、自分で、調べた方が良いでしょう。おせっかいだったら、ごめんなさい。

[1606] ブルーアイズさんは、別に悪くない 2009年10月8日 1時19分

レオンさん e-mail

ブルーアイズさん。[1605]の書き込みを読みました。私には、ブルーアイズさんの言っていることの意味が良く分かりません。私は、ブルーアイズさんに「神経を逆なでするようなこと」を言われた記憶がありません。ブルーアイズさん。何のことだか分かりませんが、気にしないで下さい。

それより、新しい職場で、正式採用になるよう、頑張ってください。

それから、確かに私は年寄りですが、私に敬語は使わないで下さい。「普通」で構いません。多くの人がそうだと思いますが、私は、「悪罵」も「敬語」も苦手です。偉そうだったら、ごめんなさい。

[1605] レオンさん、失礼しましたm(\_)\_m 2009年10月7日 14時22分

ブルーアイズさん e-mail

こんにちは。ブルーアイズです。

今日は職場の所定休日を取っているのですが、ひさびさに某銀杏に顔を出してきました。やはりなじみのある職員さん、メンバーの方々に会えてよかったです。なんだかふるさとに帰ってきたみたいですね。

ところで今日はレオンさんも某銀杏にいらっしゃいました。ところが帰り際、ブルーアイズはレオンさんに、よく考えることも無く、レオンさんの神経を逆なでするようなことを言ってしまったとあとから気づきました。どうもレオンさん、失礼しました。ここにお詫び申し上げます。m(\_)\_m

銀杏のほうはみなさん、旅行の準備で忙しそうでした。楽しい旅行になるといいですね。

明日は台風が接近するとのことでみなさんお気をつけください。それでは。

[1603] 命令される側の論理 2009年10月4日 10時35分

レオンさん e-mail

国士無双さん、ブルーアイズさん。心配してくれて、どうもありがとうございます。

私には、職員(銀杏企画の職員)さんは、精神安定剤のように思えることもあります。「天使」のように思えることもあります。でも、銀杏企画(ファースト)には、差別的・攻撃的な雰囲気がありますね。そんな中で、職員さんが、みんなの前でメンバーを批判することがありますね。そうすると、みんなはそのメンバーを悪く思いますね。余計悪く思いますね。聡明な職員さんに、そのことが分からないはずはありませんね。職員さんは、それは「自業自得」だ、と考えているのかも知れませんが、そんなわけで、私にとっては、職員さんがいつでも精神安定剤で、いつでも「天使」のような存在である訳ではありません。

国家と人民、企業と労働者の間には、支配・被支配の構造がありますね。親と子どもの間にも、支配・被支配の構造が、それが言いすぎなら管理・被管理の構造、指導・被指導の構造がありますね。私の人生は、「あれはするな」「これをしろ」と命令されてばかりですね。「これをしたら、ああする」「あれをしたら、こうする」と脅迫されてばかりですね。支配・被支配、管理・被管理、指導・被指導は、私はうんざりですね。命令、脅迫は、うんざりですね。職員さんの1人は、「親ってそういうもんだよ」と言っていましたね。職員さんにも、親と似た所がありますね。私には、「引きこもり」の人の気持ちが少し分かるような気がしますね。

職員さんとファーストの差別的・攻撃的な雰囲気を結び付けて考えるのは、間違いですかね。病気が重いので、私には良く分かりません。

[1602] 「しょうがいしゃの皆サマの、ステキすぎる毎日」 2009年10月3日 21時57分

国士無双さん e-mail

今晚は、国士無双です。

ネットで本を探していたら、面白い本を見つけました。  
その名は「しょうがいしゃの皆サマの、ステキすぎる毎日」です。

内容は以下のようです。

「癒しの楽園」、沖縄県・宮古島。南の島の精神障害者地域生活支援センター「ひらら」に精神保健福祉士として勤務して一年目が過ぎたばかりの教え子から、大学に勤務していた筆者の下に通のSOSメールが届きました。精神障害者とのかかわりの難しさ、何をどこまですればよいのかがまったく分からない業務内容、精いっぱい努力してみても「やった！」という実感のもてない徒労感……。

精神保健福祉士に「なった」という現実を受け止めきれない教え子の下に、「ドクター・ファンタスティポ★嶋守さやか」を名乗って、筆者は精神保健福祉士実習研究に飛び込みました。教え子とともに、精神保健福祉の現場で起きている問題や、福祉サービス利用者のための「権利擁護」「本人主体」を実現するための方法を「考える」ことがその課題です。「考える」プロセスの中で出会った「しょうがいしゃの皆サマの、ステキすぎる毎日」。宮古島の精神保健福祉における現場の実情、そこで働くさまざまなスタッフの思い。そして、しょうがいしゃとともに暮らす日常と、自分自身の振る舞いや考え方自体についてのふりかえり。

偏見・差別という現実から、保健医療機関や社会復帰施設を利用するしょうがいしゃの笑顔まで、精神保健福祉士実習研究で筆者が出会った日常、精神保健福祉士に「なる」ということについての思いを、社会福祉・精神保健福祉を学び、知りたいと思う読者すべてに、本書を通して筆者の言葉で伝えます。社会福祉士や精神保健福祉士の国家試験受験資格を取得するために「こなす」だけの実習から、精神保健福祉士に「なる」ために「考える」プロセスを解説します。まずは、しょうがいしゃの皆サマの、ファンタスティポ★な毎日を是非ご堪能ください！

以上ですが、職員さん方のお気持ちが分かる本かもしれません。  
私も余裕があれば読んでみたいと思います。

[1601] 難しい話はわかりませんが・・・ 2009年10月3日 20時4分

ブルーアイズさん e-mail

こんばんは。ブルーアイズです。

政治、宗教の話はそれぞれの人で主義主張が違うでしょうから難しい話です。  
ブルーアイズは難しい話は苦手ですからコメントしたくてもしよがありません。

しかしレオンさん、旅行へはいきましょうよ。  
「来なくていいよ」などとメンバーや職員さんから言われるとは思えず、レオンさん、ちょっと被害的になりすぎでは？  
いけばきっと楽しいですよ。

ファーストも楽しくないとのことですが、セカンドでも三丁目でも、また別の系列の作業所でも必ずなにかいやなことがあると思います。  
それならば慣れたファーストにいて、就職する準備をしたらどうでしょう。  
S職員さん、H職員さん、M職員さん、Kさん、Hさんも本当に困ったときは相談に乗っ

てくれると思います。  
生意気だったでしょうか。それだったらすみません。

P・S このごろの自分の書き込みを見てなんともわかりにくい文章だなあと思っているところです。

[1600] レオンさん、大変そうですね。 2009年10月3日 16時43分

国土無双さん e-mail

こんにちは、国土無双です。

レオンさん、ファーストでの対応大変そうですね。  
政治、宗教の話が、そんなにファーストでは横行しているのですか？  
一般社会に出る準備の作業所としては、余りよろしくない場ですね。  
私は、その場に居合わせたわけでないので、ご様子分かりませんが、レオンさんの書き込み拝見するとかなり居心地悪そうですね。  
書き込み読んで少し吃驚しましたが、某宗教団体のメンバーの方がそんなに熱心に、宗教の話するのですか？  
右翼に対する賛美もそうですが、私の職場では、少なくともそういった話はしませんし、それは私にとっても、職場で働く人間にとっても常識です。

余り、無責任なことは言えませんが、以前、レオンさんは、S職員さんがレオンさんにとって、精神安定剤のような存在だと書き込まれていたのを覚えています。  
S職員さんからも旅行に「来なくていいよ」というようなことを言われるような気がするのですか？  
その他H職員さんなども、レオンさんにとっては良い職員さんのような気がしますが、如何でしょうか？

メンバーさん同士は、どうしても口論や対立関係が出来てしまうのかも知れませんがね。

少し、ご自分にも皆さんにも寛容な気持ちになってあげて、接していけば、レオンさんにとっても、ファーストは居心地の良い場になると思います……

[1599] 楽しくない 2009年10月3日 13時37分

レオンさん e-mail

昨日(2009年10月2日)の銀杏企画(ファースト)では、政治や宗教についての会話がとびかかっていました。

いつもは政治や宗教についての会話を黙認している職員さんも、「S学会の信者の人」の話が余りにもしつこかったせいか、さすがに「宗教の話は止めようよ」と「S学会の信者の人」をさとす始末でした。

「ファーストメンバーのボス的存在の人」が、「右翼は、いいことを言っている」「北方領土返還はいいことだ」などと軍国主義を賛美していました。

右翼の暴力やテロをどう考えるのか。日本の国際社会への復帰が、中途半端であ

れ、軍国主義の否定の上に許されたことを知っているのか。ドイツで「ナチスは、正しい」などと言ったら、どういうことになると思うか。北方領土の先住民は、アイヌ民族だ。アイヌの大地を侵略した日本に、返還を主張する権利がないことを知っているか。日本がアイヌ民族にどれだけひどいことをやったか、知っているか。などと言って反論するのは、やめておきました。

今のファーストの差別的・攻撃的雰囲気は、私は好きになれませんね。職員さんも、私には厳しくする方がいいと思っているのか、私の「障害」に全然理解を示してくれないし、私の「障害」の特殊性もあるのかも知れませんが、私にはファーストが全然楽しくありませんね。

もう旅行に行くのはやめようかな、どうしようかな、と私は思っています。メンバーや職員さんの間から、「いやなら、来るな」「来なくていいよ」という声が聞こえてきそうですね。

[1598] 継続は力なりだそうです。 2009年10月2日 22時10分

国土無双さん e-mail

今晚は、国土無双です。

ブルーアイズさん、お褒めの書き込みありがとうございます。  
昨日、学生時代の友人にメールしたら、ブルーアイズさんと同じように継続は力なりと返信が来ました。  
定年まで出来るかは分かりませんが、働くことは継続していきたいと思えます。

ブルーアイズさんも、お仕事順調そうで、何よりです。  
区役所のアルバイトをしたときも、ブルーアイズさんに教えて頂いて、ブルーアイズさんはもともと能力のある方だと思います。

きついときは、どんどん掲示板に書き込んで、助け合いましょう。

[1597] 国土無双さん、おめでとうございます。そしてブルーアイズも一ヶ月。 2009年10月2日 19時59分

ブルーアイズさん e-mail

こんばんは。ブルーアイズです。

国土無双さん、お仕事のほう3年も続いたそうでおめでとうございます。  
昇給も9度もあったそうでそれだけ国土無双さんの働き振りが認められているのですね。

ちなみにブルーアイズも昨日で働き始めて一ヶ月たちました。  
最初のころは自分に自信がなく、こんなふうで仕事をやっていけるのか不安でした。  
しかし一ヶ月も仕事をしていると徐々に自信らしきものもついてきました。

継続は力なりといいます。  
ブルーアイズもできれば定年までがんばろうと思えます。  
おたがいがんばりましょう。

今週は疲れがあまり無いと思っていたのですが、  
今日は、上司から仕事の説明があってもはなしがよくわからなかったり、  
同僚の人たちから嫌われているのではと被害的になったり、  
やはり疲れがたまっているようです。  
この土日はゆっくり休んで疲れを解消して、少しずつついてきた自信らしきものを取り  
戻したいと思います。

それではみなさん、良い週末を。

[まえのページ](#)[あたらしいページ](#)

パスワード

削除番号

1607

[記事削除](#)

powered by **du one**  
NET